

県内観光の現状

発 行:(公社)ひょうご観光本部

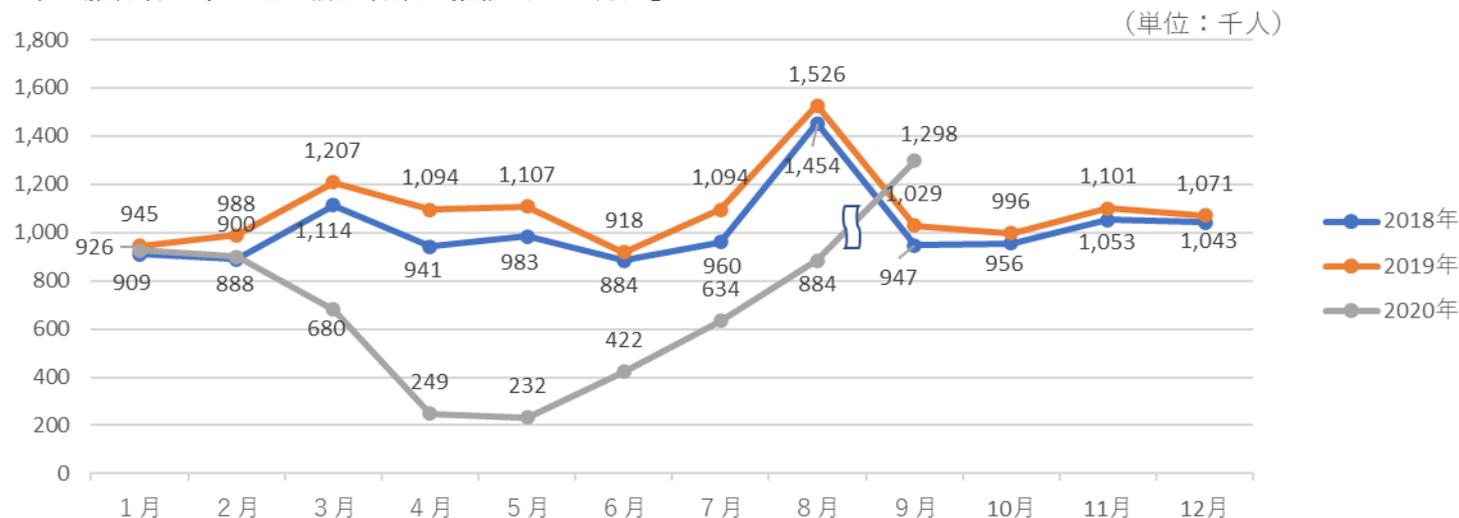
発行日:2020年10月

1 宿泊者数の推移

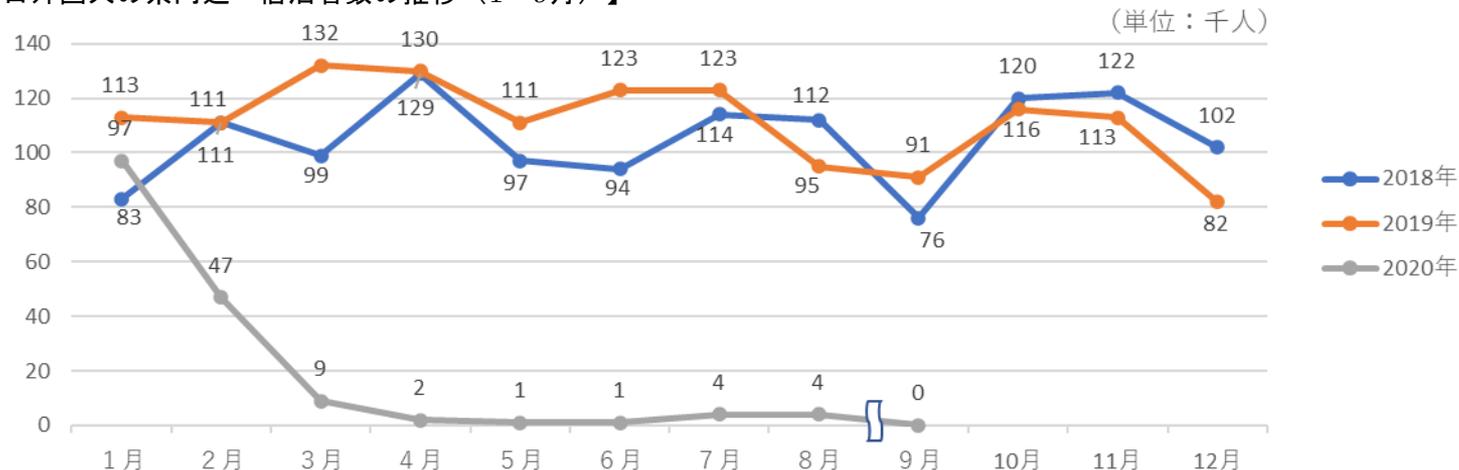
(出典) ～2020年8月：観光庁「宿泊旅行統計調査」
2020年9月～：日本観光振興協会「観光予報プラットフォーム」

- ・日本人延べ宿泊者数の8月実績は88万4千人で対前年同月比58%（7月実績は63万4千人で対前年同月比58%）。
- ・訪日外国人延べ宿泊者数は、2月以降大きく落ち込んでいる。4月以降、宿泊者数はほとんどない状態が続いている。

図表1 【日本人旅行者の県内延べ宿泊者数の推移（1～9月）】



図表2 【訪日外国人の県内延べ宿泊者数の推移（1～9月）】

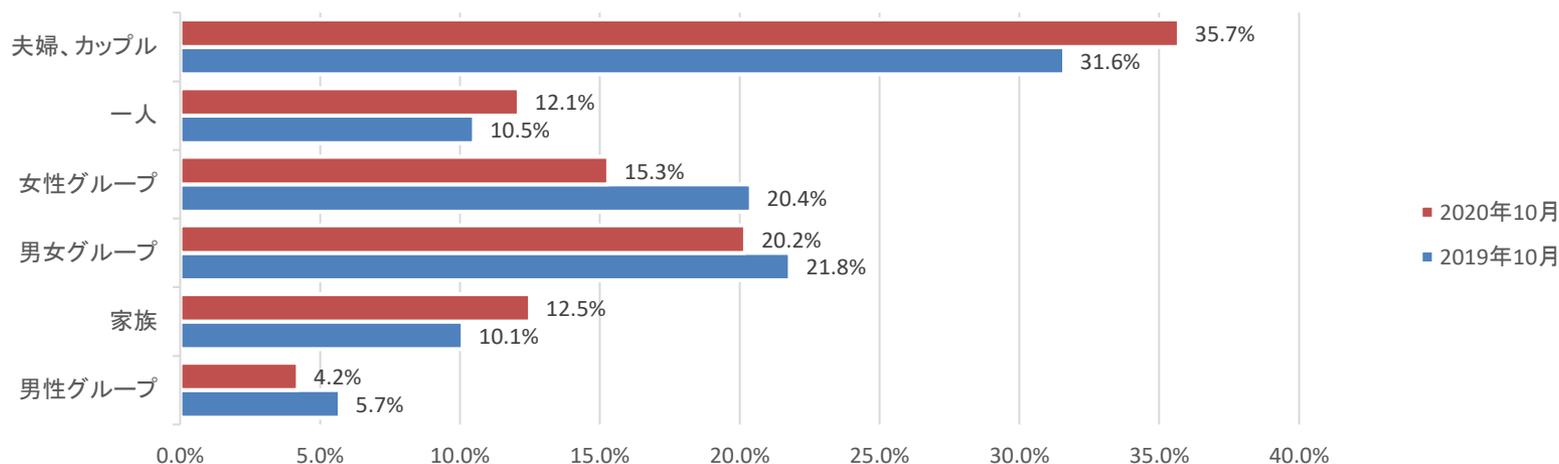


2 参加形態と宿泊単価

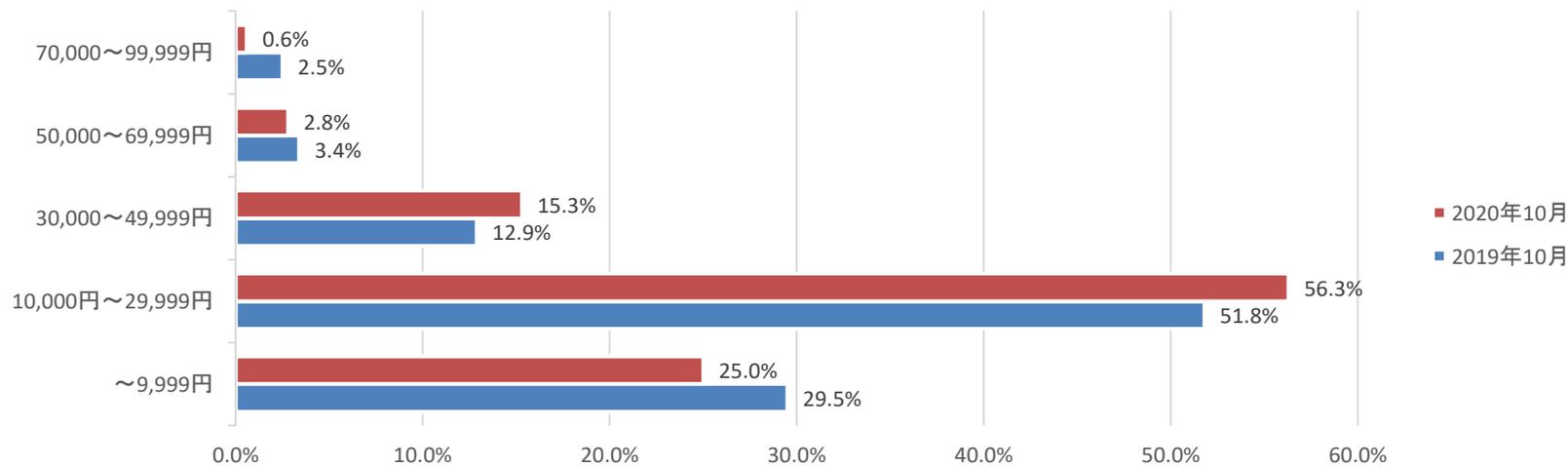
(出典) 日本観光振興協会「観光予報プラットフォーム」

- ・旅行の参加形態は、夫婦、カップルと家族の割合が高くなっている。一方で、グループ旅行の割合が前年より低いため、身近な人との旅行が多いことが伺える。
- ・1人当たりの宿泊単価では、1万円未満の割合が前年より下がり、1万円以上5万円未満の割合が上がっており、GoToキャンペーン等により単価が上がっていると推測される。

図表3 【県内宿泊者の旅行の参加形態別構成割合（前年対比）】



図表4 【1人当たりの旅行単価別構成比（前年対比）】

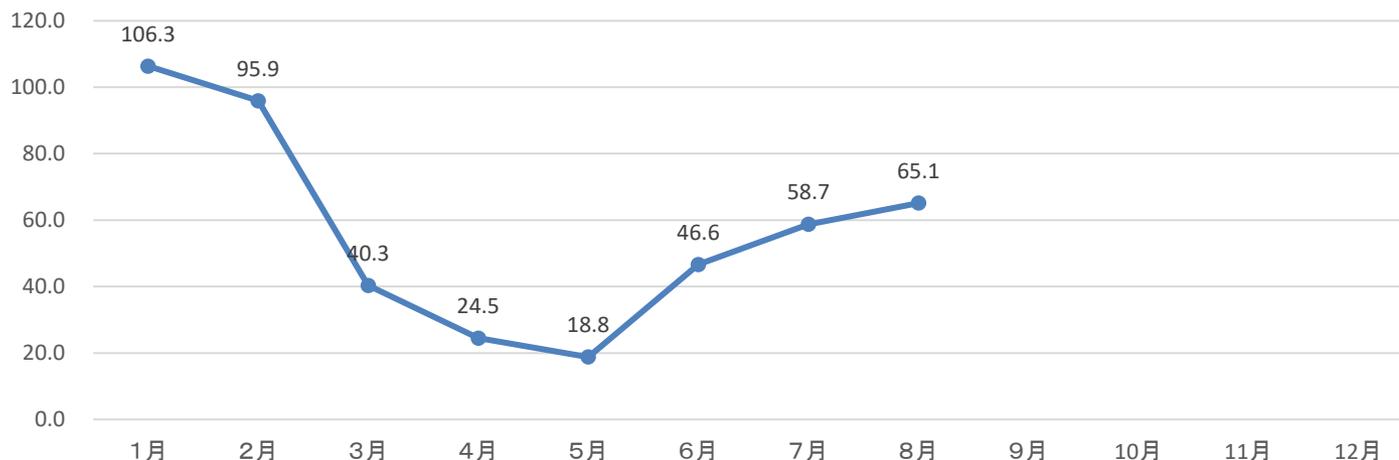


3 主要観光施設の入込客数の状況

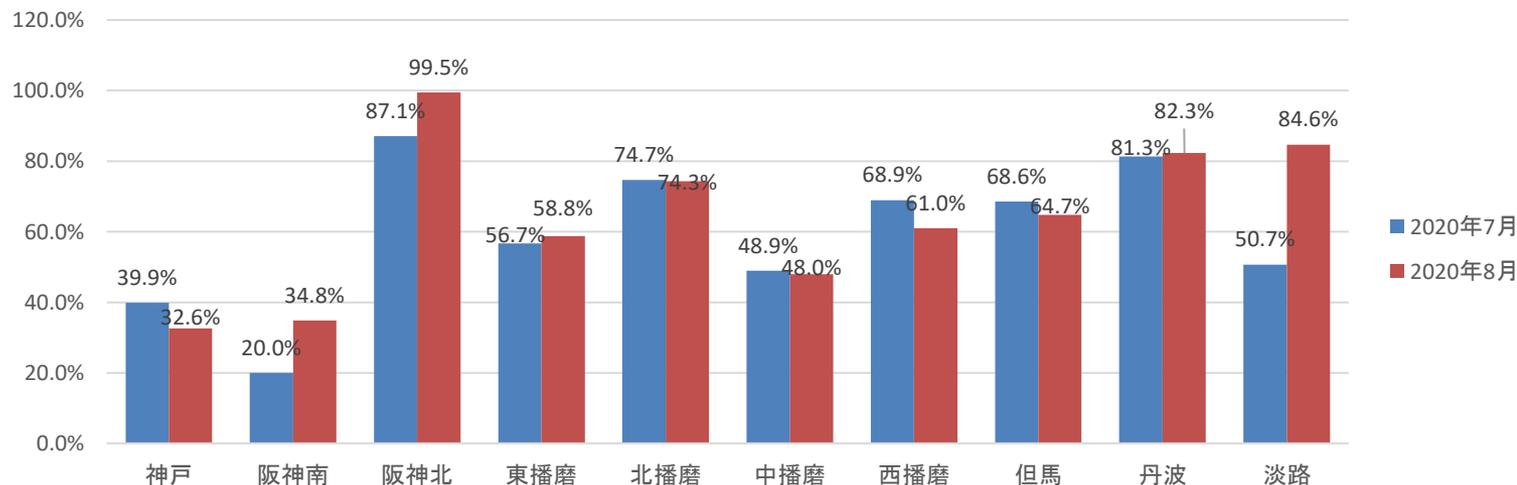
(出典) 兵庫県観光施設入込調査

- ・8月の主要観光施設入込客数の前年同月比は65.1%。6月以降、少しずつ回復傾向にある。
- ・地域別でみると、神戸、阪神南、中播磨地域は前年同月比で5割以上減少したままとなっており、依然として厳しい状況にある。一方、阪神北地域は前年並み、丹波、淡路地域は前年の約8割まで回復している。

図表5 【主要観光施設の入込客数（前年対比）】



図表6 【地域別主要観光施設の入込客数（前年対比）】

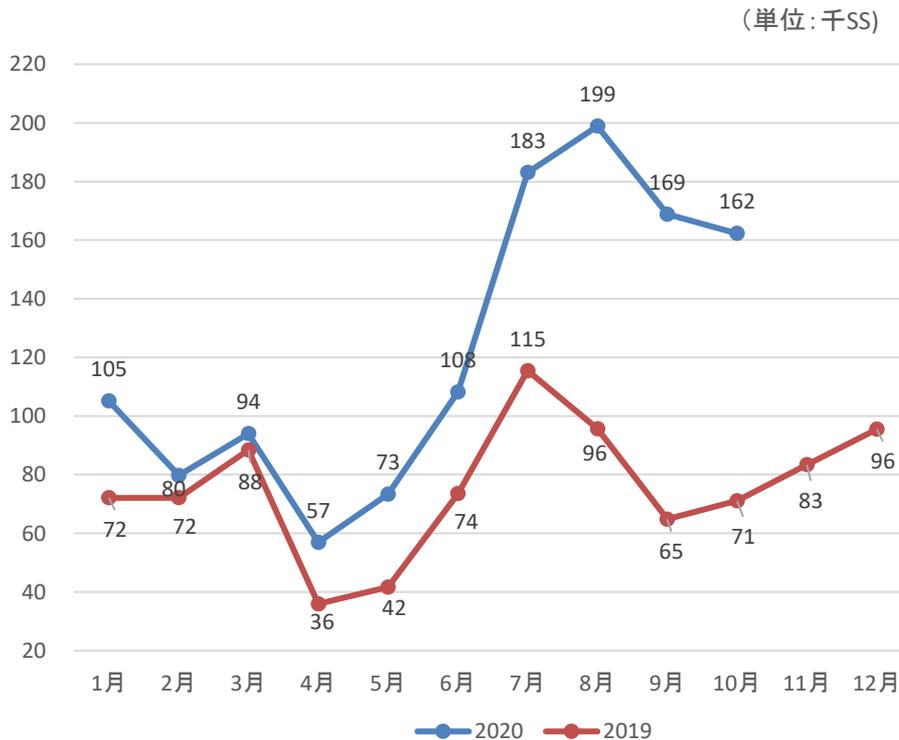


4 公式観光サイトのアクセス状況

(出典) 公式観光サイト「HYOGOナビ」

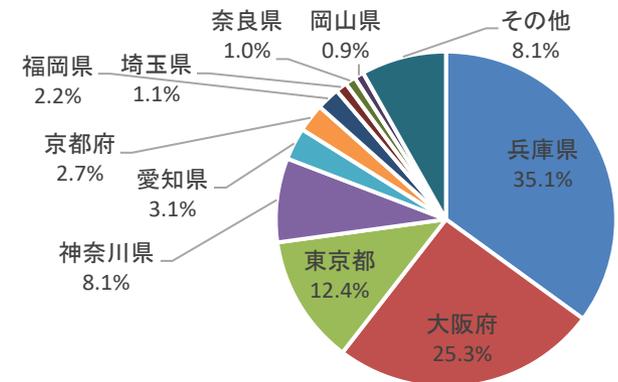
- ・公式観光サイトHYOGOナビの10月SS数は162,292で、対前年同月比228%となった。
- ・兵庫や大阪といった関西圏の居住者からのアクセスが多い。また東京・神奈川の首都圏からのアクセスの割合も高い。

図表7 【公式観光サイト「HYOGOナビ」のアクセス状況（1～10月）】

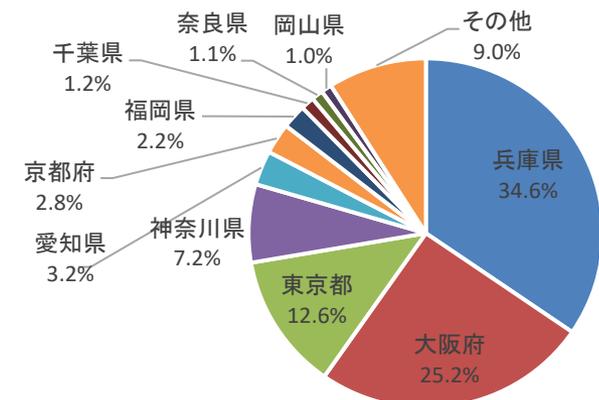


図表8 【公式観光サイト「HYOGOナビ」のアクセス者の居住地別構成比】

(9月)



(10月)

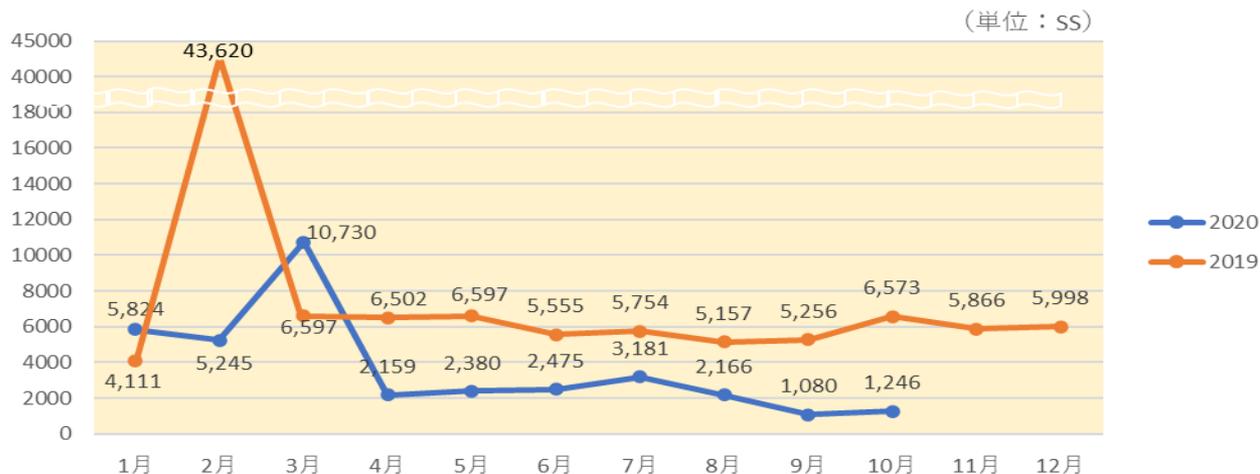


5 海外へのプロモーション取組状況

(出典) ひょうご観光本部

- ・多言語サイトANOTHER HYOGOの10月SS数は1,246で、対前年同月比19%となった。
- ・weiboの新規フォロワーを獲得するためのキャンペーンを実施したことでリーチ数が増えている。日本旅行に興味を持つ潜在的なフォロワーがいることが伺える。

図表9 【公式多言語サイト「ANOTHER HYOGO」のアクセス状況（1～10月）】



図表10 【SNSの発信状況（9月）】

言語	外国語	英語	簡体字	簡体字	繁体字	韓国語	仏語
SNS	Facebookほか	Facebook	WeChat	weibo	Facebook	Facebook	Facebook
投稿数 (前年度比)	160 (219%)	32 (152%)	16 (-)	25 (833%)	19 (158%)	25 (93%)	43 (430%)
リーチ数 (前年度比)	3,479,411 (9,994%)	11,647 (77%)	3,172 (-)	3,450,000 (35,677%)	12,299 (164%)	1,774 (73%)	519 (570%)
いいね数 (前年度比)	8,375 (899%)	405 (132%)	45 (-)	7,014 (77,933%)	666 (146%)	185 (128%)	60 (333%)

6-1 兵庫県観光動態調査結果（観光入込客数）

（出典）兵庫県

- ・令和元年度の観光入込客数は、ゴールデンウィークが10日間の大型連休となったことや、ラグビーワールドカップ2019開催による集客があったものの、暖冬によるスキー場の雪不足や、新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度を46万人下回る、1億3,651万人(▲0.3%)となった。
- ・目的別として多い順に、スポーツ・レクリエーション(3,663万人)、歴史・文化(2,946万人)、行祭事・イベント(2,561万人)となった。
- ・日帰客が1億2,467万人(全体比91.3%)、宿泊客が1,184万人(同8.7%)となった。

図表11【地域別の入込状況】

（単位：千人）

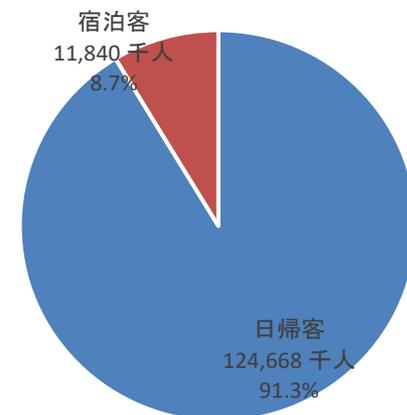
地域 項目	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
令和元年度	35,420	14,727	18,935	9,848	13,941	10,366	6,187	9,409	5,072	12,603	136,508
平成30年度	35,380	14,478	19,944	9,403	14,045	10,328	6,248	9,888	4,683	12,567	136,964
対前年度比	40	249	▲ 1,009	445	▲ 104	38	▲ 61	▲ 479	389	36	▲ 456
	+0.1%	+1.7%	▲ 5.1%	+4.7%	▲ 0.7%	+0.4%	▲ 1.0%	▲ 4.8%	+8.3%	+0.3%	▲ 0.3%

図表12【目的別の入込状況】

（単位：千人）

目的	年度	令和元年度		平成30年度		増減	対前年度比
		入込客数	全体比	入込客数	全体比		
総入込客数		136,508	100.0%	136,964	100.0%	▲ 456	▲ 0.3%
自然		2,848	2.1%	2,523	1.8%	325	12.9%
歴史・文化		29,456	21.6%	29,184	21.3%	272	0.9%
温泉・健康		6,792	5.0%	7,472	5.5%	▲ 680	▲ 9.1%
スポーツ・レクリエーション		36,626	26.8%	35,817	26.2%	809	2.3%
都市型観光		20,064	14.7%	20,074	14.6%	▲ 10	▲ 0.0%
その他（道の駅等）		15,117	11.1%	15,606	11.4%	▲ 489	▲ 3.1%
行祭事・イベント		25,605	18.7%	26,288	19.2%	▲ 683	▲ 2.6%

図表13【日帰・宿泊別の入込状況（令和元年度）】



6-2 兵庫県観光動態調査結果(経済波及効果等)

(出典) 兵庫県

- ・令和元年度県内観光消費額(名目)は、消費増税などにより旅行費用の単価が上昇し、1兆3,114億円(対前年度比7.3%増)。
- ・観光産業の付加価値額である観光産業県内総生産(名目)は7,475億円(同5.8%増)。
- ・物価変動を除いた観光産業県内総生産(実質)は、7,299億円(同4.9%増)、これは、実質県内総生産比3.5%である。
- ・県内観光消費額(1兆3,114億円)にかかる経済波及効果(生産誘発額)は、1兆9,326億円(対前年度比7.4%増)、県内観光消費により新たに生み出された付加価値誘発額は、1兆622億円(同8.0%増)、創出された就業者誘発数は、218千人(同8.5%増)となった。

図表14【県内観光消費額・観光産業県内総生産】

<区分>	県内観光消費額 (名目)※1	観光産業県内総生産※2		県内総生産 (実質) (B)	県内総生産(実質)比 (C=A/B) (%)
		名目	実質(A)		
令和元年度	13,114	7,475	7,299	207,562	3.5
平成30年度	12,219	7,065	6,960	207,619	3.4
対前年度比(%)	7.3	5.8	4.9	0.0	—

※1 観光消費額 = 観光客数 × 観光消費単価(交通費、宿泊費、飲食費、土産代、施設入場料等)

※2 観光産業県内総生産 = 観光消費額 × 付加価値比率(兵庫県統計課「兵庫県民経済計算」に基づく)

(名目) 実際に市場で取引されている価格(市場価格)に基づいて推計された値

(実質) 基準年次(平成23年)からの物価の変動分(上昇・下落)を名目値から取り除いた値

図表15【県内観光消費額の経済波及効果概要】

項目	令和元年度	平成30年度	対前年度比(%)	備考
経済波及効果(生産誘発額)	19,326	17,997	7.4	経済効果(売上額の合計)
直接効果	13,114	12,219	7.3	観光消費額(実観光客数×消費単価)
間接効果	6,212	5,779	7.5	原材料、消費支出から誘発効果
付加価値誘発額(GDP相当)	10,622	9,837	8.0	(売上額－経費等)の合計
就業者誘発数	217,986	200,966	8.5	就業者(個人業主、雇用者等)に換算

※兵庫県統計課「平成27年兵庫県産業連関表」を用いて推計

※経済波及効果(=直接効果+間接効果)

・直接効果: 県内観光消費額

・間接効果: 産業連関分析により経済波及効果を推計

7-1 観光意欲度ランキング(都道府県別)

(出典) ブランド総合研究所「地域ブランド調査」

- ・兵庫県の直近3年間の順位に大きな変化はない。
- ・東京都が2018年、2019年の4位から2020年は7位に順位を下けているが、調査期間が2020年6月から7月であったことから、新型コロナウイルスの影響による首都圏離れに起因するものと推察される。

図表16【観光意欲度都道府県ランキング】

2020年				2019年				2018年			
順位	前年順位	都道府県名	評点	順位	前年順位	都道府県名	評点	順位	前年順位	都道府県名	評点
1	1	北海道	62.4	1	1	北海道	61.8	1	1	北海道	63.3
2	2	京都府	56.8	2	2	京都府	52.6	2	2	京都府	57.1
3	3	沖縄県	53.3	3	3	沖縄県	51.0	3	3	沖縄県	52.0
4	5	奈良県	45.7	4	4	東京都	47.4	4	5	東京都	48.2
5	7	大阪府	44.8	5	5	奈良県	43.2	5	4	奈良県	44.2
6	5	福岡県	43.8	6	10	福岡県	43.2	6	10	大阪府	44.1
7	4	東京都	43.0	7	6	大阪府	42.9	7	6	石川県	43.4
8	8	石川県	42.4	8	7	石川県	42.0	8	9	神奈川県	42.5
9	10	神奈川県	42.2	9	9	長崎県	40.9	9	12	長崎県	41.5
10	12	長野県	41.9	10	8	神奈川県	39.7	10	8	福岡県	40.8
11	9	長崎県	40.4	11	13	兵庫県	39.2	11	7	長野県	39.3
12	14	熊本県	37.0	12	11	長野県	38.1	12	15	広島県	38.2
13	11	兵庫県	36.4	12	12	広島県	38.1	13	16	兵庫県	38.0
14	22	宮崎県	36.3	14	16	熊本県	37.8	13	22	静岡県	38.0
15	12	広島県	35.7	15	15	鹿児島県	37.1	15	11	鹿児島県	37.5
47都道府県平均			34.8	47都道府県平均			34.7	47都道府県平均			34.8

※ 観光意欲度:

「今後、都道府県府県に観光や旅行に行きたいと思いますか?」という問いに対して、「ぜひ行ってみたい」を100点、「機会があれば行ってみたい」を50点、「どちらともいえない」「あまり行きたいとは思わない」を0点として、加重平均した数値を評点化。

7-2 観光意欲度ランキング(市区町村別)

(出典) ブランド総合研究所「地域ブランド調査」

- ・直近3年間のランキングTOP50に神戸市、姫路市がランクインしている。
- ・神戸の評点にほぼ変動は見られないが、上位15市町の平均評点が年々上昇しているため、順位としては7位から13位となった。

図表17【観光意欲度市区町村ランキング】

2020年			
順位	前年順位	市区町村名	評点
1	1	函館市	56.6
1	1	札幌市	56.6
3	3	京都市	56.2
4	4	小樽市	53.0
5	11	富良野市	49.9
6	9	鎌倉市	48.5
7	17	那覇市	47.8
8	7	金沢市	47.3
9	8	横浜市	47.2
10	21	伊勢市	47.1
11	14	仙台市	46.0
12	5	箱根町	45.5
13	11	神戸市	45.1
13	23	長崎市	45.1
15	13	宮古島市	44.2
上位15市町平均			49.1
31	34	姫路市	38.6

2019年			
順位	前年順位	市区町村名	評点
1	1	函館市	56.6
1	2	札幌市	56.6
3	3	京都市	52.8
4	4	小樽市	49.0
5	24	箱根町	47.3
6	11	石垣市	47.1
7	8	金沢市	46.9
8	10	横浜市	46.6
9	6	鎌倉市	45.4
9	25	旭川市	45.4
11	5	富良野市	45.2
11	7	神戸市	45.2
13	21	宮古島市	45.0
14	9	仙台市	44.7
15	23	熱海市	44.4
上位15市町平均			47.9
34	27	姫路市	37.6

2018年			
順位	前年順位	市区町村名	評点
1	3	函館市	57.4
2	1	札幌市	55.3
3	2	京都市	53.5
4	4	小樽市	50.9
5	11	富良野市	48.1
6	6	鎌倉市	47.0
7	7	神戸市	46.1
8	9	金沢市	45.6
9	10	仙台市	45.2
10	8	横浜市	44.6
11	14	石垣市	44.5
12	30	伊勢市	44.4
13	18	出雲市	42.0
14	17	長崎市	41.8
15	26	名古屋市	41.3
上位15市町平均			47.2
27	31	姫路市	38.5